### 美唄市立東小学校 学校だより



特別

発行責任:校長 村上 咲枝

学校の教育目標

考える子

(やさしい子

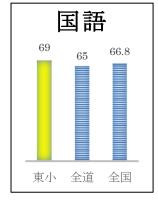
たくましい子

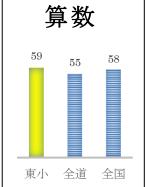
本年4月、6年生を対象に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果をお知らせいた します。本校では、調査結果から児童の学習面・生活面の傾向をとらえ、その改善に努め て参ります。保護者の皆様におかれましては、ご家庭での学習・生活習慣の充実に向け、 引き続きご協力をお願いいたします。

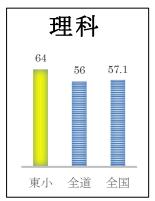
### 1. 学力の状況

(1) 教科ごとの平均正答率

6年生頑張り ました! すごいです。







◇平均正答率は、全国・全道と比較 すると左グラフのとおりとなって います。国語・算数・理科、全ての 教科において全国比・全道比を超 えているという結果でした。今後 さらに伸ばしていきたい領域、課 題となっている領域を捉え、「知 識・技能、思考力・判断力・表現力、 学びに向かうカ」を総合的にバラ ンス良く身に付けられるよう取組 を進めていきます。

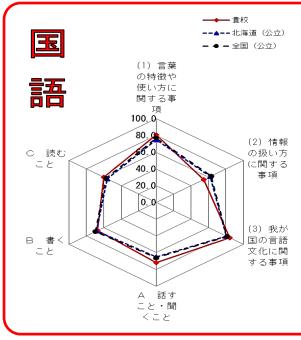
### (2) 教科ごとの平均正答率(全道・全国との比較)

	全道と比べ	全国と比べ		
国語	やや上回っている(+4ポイント)	同程度 (上位) (+2.2ポイント)		
算数	やや上回っている(+4ポイント)	同程度 (+1ポイント)		
理科	上回っている (+8ポイント)	上回っている(+6.9ポイント)		

# (3) 各教科の概要 🤾 素晴らしいです



		正答率	全国を 100 として表した時の値			
国語	東小	69 ↑	103 ↑			
	全国	66. 8	100			
算数	東小	59 ↑	102 ↑			
	全国	58	100			
理科	東小	64 ↑	112 ↑			
	全国	57. 1	100			

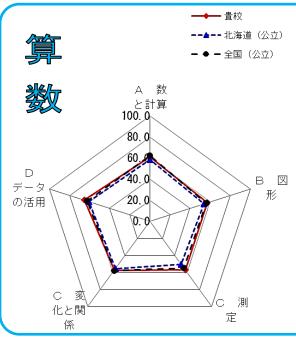


### よくできました

- ◇ 目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討することができる。
- ◇ 自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉えることができる。
- ◇ 話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。
- ◇ 時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の 大体を捉えることができるかどうかをみる
- ◇ 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして 必要な情報を見付けることができる。

#### 今後伸ばしたい力

- ◇ 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と 語句との関係の表し方を理解し使うことができる。
- ◇ 書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落を つくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の 構成を考えることができる。



### よくできました

- ── 簡単な二次元の表から、条件に合った項目を選ぶことができる。
- ◇ 平行四辺形の性質を基に、コンパスを用いて平行四辺 形を作図することができる。
- ◇ 台形の意味や性質について理解している。
- ◇ 小数の加法について、数の相対的な大きさを用いて、共 通する単位を捉えることができる。

#### 今後伸ばしたい力

- ◇ 基本図形に分割することができる図形の面積の求め方 を、式や言葉を用いて記述できる。
- ◇ 分数の加法について、共通する単位分数を見いだし、加数と被加数が、共通する単位分数の幾つ分かを数や言葉を用いて記述できる。
- ◇ 角の大きさについて理解している。

## 

#### よくできました

- ◇ 電気の回路のつくり方について、実験の方法を発想し、 表現することができる。
- ◇ 電流がつくる磁力について、電磁石の強さは巻数によって変わることの知識が身に付いている。
- ◇ レタスの種子の発芽の条件について、差異点や共通点 を基に新たな問題を見いだし、表現することができる。
- ◇ 顕微鏡を操作し、適切な像にするための技能が身に付いている。
- ◇ 乾電池のつなぎ方について、直列つなぎに関する知識が身に付いている。

#### 今後伸ばしたい力

- ◇ 水が氷に変わる温度を根拠に、オホーツク海の氷の面積が減少した理由を予想し、表現することができる。
- ◇ 水の温まり方について、問題に対するまとめを導きだす際、解決するための観察、実験の方法が適切であったかを検討し、表現することができる。

### 2. 児童質問紙の回答から(抜粋)

### 【当てはまる どちらかといえば当てはまると答えた割合】

90%以上	90%未満
-------	-------

質問項目		北海道	全国
朝食を毎日食べていますか		91. 9%	93. 7%
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか		81. 2%	81. 9%
自分には、よいところがあると思いますか	80. 4%	85. 4%	86. 9%
将来の夢や目標を持っていますか ここを100%	76. 1%	82. 5%	82. 7%
学校に行くのは楽しいと思いますか	89. 2%	83. 6%	86. 5%
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか		97. 6%	97. 2%
人の役に立つ人間になりたいと思いますか		96. 3%	96. 4%
普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか (よくある ときどきある)		92. 5%	93. 0%
読書は好きですか	63.1%	69. 4%	69. 7%
学校の授業時間以外に、平日、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか (10分以上)		50. 9%	53. 2%
分からないことやくわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫 することはできていますか		80. 6%	81. 7%
授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか		82. 2%	82. 5%
授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら 課題の解決に取り組んでいますか		92. 1%	91. 9%
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習 につなげることができていますか		78. 2%	79. 4%

### 【ICT の活用】

質問項目	本校	全道	全国
5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどの ICT 機器を、どの程度 使用しましたか (週3回以上)	95. 6%	79. 3%	71. 7%
PC・タブレットなどの ICT 機器で文章を作成する(文字、コメントを書くなど)ことができると思いますか	87.0%	84. 7%	81.8%
PC・タブレットなどの ICT 機器を使って情報を整理する(図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる)ことができると思いますか	76.0%	70. 9%	69. 3%
インターネットを使って情報を収集する(検索する、調べるなど)ことができると 思いますか	91.3%	91. 1%	89. 8%
PC・タブレットなどの ICT 機器を使って学校のプレゼンテーション (発表のスライド) を作成することができると思いますか	71.8%	81. 7%	76. 7%
画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる	89. 2%	88. 3%	88. 1%
友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる	84. 8%	86. 0%	84. 6%
友達と協力しながら学習を進めることができる	93. 4%	87. 8%	87. 5%

成功体験や達成感を味わうことのできる教育を今後も進めていきます。

本校の課題は 読む力です。基 本のことです。

読書活動は、 朝読書を中心に 取組を進めてい ます。また、ボラ ンティアの方に 読み聞かせのご 協力もいただい ています。読書 には、想像力が 広がる、言葉や 表現が豊かにな る、心を育て考 える力がつく等 の効果がありま す。今後も、継続 した取組を推進 していきます。

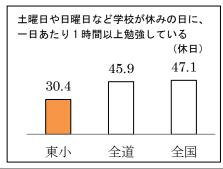
### 家庭学習

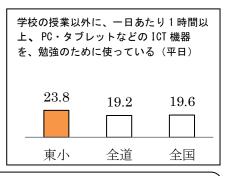
学校の授業以外に、一日あたり1時間以 上勉強している(平日)

47.9

39.1

東小
全道
全国





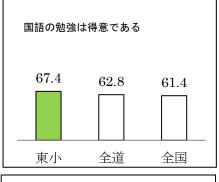
「1日あたり1時間以上勉強する時間」の質問は、全国平均と比べて低くなっています。

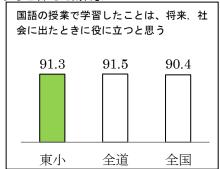
家庭学習に関しては、平日は特に限られた時間を有効に使うことが大切になりますが、家庭学習の手引き等を活用して計画的に学習に取り組む等、定着に向けて学校からも呼びかけをしていきたいと思います。今年度も東中学校と連携した家庭学習強化週間の取組を進めていきますので、ご家庭におかれましてもご協力よろしくお願いいたします。

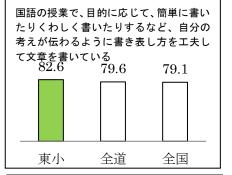
### 教科学習

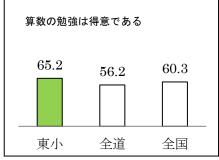
学力の定着には、家庭での学習が不可欠です。児童一人ひとりが、学びの姿勢を身につけられるよう取り組んでまいります。

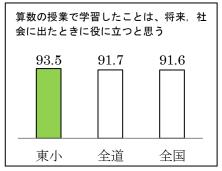
【当てはまる どちらかといえば当てはまると答えた割合】

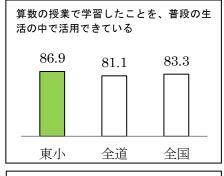


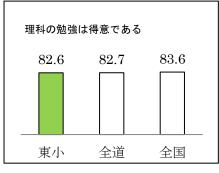


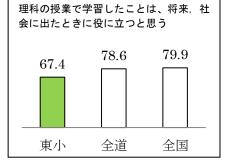


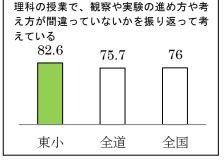












教科における各質問では、全国平均と比べて同等又は上回っている項目も多くなっています。学習内容が定着することで自信となり、学びに向かう力が育成されていきます。さらに学習意欲が高まることで学力の向上にも繋がっていく傾向があります。今後も、主体的で意欲的な学びとなるよう I C Tを活用した授業を展開し、学びに向かう姿勢が高まる取組を進めていきます。